

## 市民課からのお知らせ 「亡くなった後の手続き」



死亡届提出後は、各種手続きを行ってください。  
※住所が本市でない方は、住所地にお問い合わせください。

### 国民健康保険被保険者証と受給者証・後期高齢者医療被保険者証・介護保険被保険者証など

使っていた保険証の種類や年金証書を確認し、手続きを行ってください。

対象者・問い合わせ先	手続きに必要なものなど
<ul style="list-style-type: none"> <li>国民健康保険の方</li> <li>国民健康保険高齢受給者の方（国保加入の70～74歳の方）</li> </ul> 健康推進課 ☎22-1362	<ul style="list-style-type: none"> <li>被保険者証と受給者証をお返しく下さい。</li> <li>喪主の方（葬祭を行った方）に葬祭費を支給。申請書を提出してください。</li> <li>●必要なもの ①喪主の方（葬祭を行った方）の通帳の写し、②会葬礼状、③印鑑</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>後期高齢者医療被保険者の方（75歳以上の方・65歳以上で認定を受けている方）</li> </ul> 健康推進課 ☎22-1362	<ul style="list-style-type: none"> <li>被保険者証をお返しく下さい。</li> <li>喪主の方（葬祭を行った方）に葬祭費を支給。申請書を提出してください。</li> <li>●必要なもの ①喪主の方（葬祭を行った方）の通帳の写し、②会葬礼状、③印鑑</li> <li>「受領申出・送付先届」を提出してください。</li> <li>●必要なもの 相続人代表者の方の印鑑</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>社会保険・共済保険の方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職場または保険証の発行先へお問い合わせください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険被保険者の方（65歳以上の方・40歳以上で介護認定を受けている方）</li> </ul> 長寿課 ☎22-1361	<ul style="list-style-type: none"> <li>職場または市民課に被保険者証をお返しく下さい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>年金をもらっている方</li> <li>年金に入っている方</li> </ul> 市民課 ☎22-1312 大河原年金事務所 ☎0224-51-3112	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な手続きを説明します。</li> <li>共済年金の方は、各共済の事務局へお問い合わせください。</li> </ul>

### 固定資産・身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳・心身障害者医療費助成など

該当している場合は、手続きが必要です。

対象者・問い合わせ先	手続きに必要なものなど
<ul style="list-style-type: none"> <li>固定資産（土地・家屋）をお持ちの方</li> <li>軽自動車をお持ちの方</li> <li>国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料を納めていた方（※1）</li> <li>昨年中の所得が一定以上あった方（※2）</li> </ul> 税務課 ☎22-1313	<ul style="list-style-type: none"> <li>税務課に相続人代表者届出書を提出してください。</li> <li>●必要なもの ①相続人代表者届出書、②印鑑</li> <li>※1 保険税・保険料を納めていた方は、相続人代表者の方の通帳も持参ください。</li> <li>※2 昨年中の所得などの状況で届出が必要な場合があります。詳しくはお問い合わせください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>身体障害者手帳をお持ちの方</li> </ul> 福祉事務所 ☎22-1400	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉事務所、市民課または健康推進課に手帳をお返しく下さい。</li> <li>●必要なもの ①手帳、②窓口に来る方の印鑑</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>療育手帳・精神保健福祉手帳をお持ちの方</li> </ul> 福祉事務所 ☎22-1400	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉事務所に手帳をお返しく下さい。</li> <li>●必要なもの ①手帳、②窓口に来る方の印鑑</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>心身障害者医療費受給者証（黄色）をお持ちの方</li> </ul> 健康推進課 ☎22-1362	<ul style="list-style-type: none"> <li>受給者証をお返しく下さい。</li> <li>健康推進課で登録内容変更の手続きをしてください。</li> <li>●必要なもの ①受給者証、②相続人代表者の方の印鑑、③相続人代表者の方の通帳の写し</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>紙おむつの給付を受けていた方</li> </ul> 長寿課 ☎22-1361	<ul style="list-style-type: none"> <li>長寿課または市民課に受給者証をお返しく下さい。</li> <li>●必要なもの ①印鑑、②受給者証</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>上下水道料の名義人だった方</li> </ul> 上下水道事業所 ☎25-5522	<ul style="list-style-type: none"> <li>上下水道事業所または都市整備課で「名義変更」または「中止」の手続きをしてください。</li> <li>●必要なもの ①印鑑</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>農業者年金を受給されている方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お近くのJA（農協）または農業委員会事務局にお問い合わせください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>農地を相続登記したとき</li> </ul> 農業委員会 ☎22-1256	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業委員会事務局に手続きが必要。詳しくは電話でお問い合わせください。</li> </ul>

※相続・年金などの手続きで、亡くなられた方の戸籍（除籍）謄本が必要な場合の戸籍の請求は直系の親族に限られています。  
戸籍ができるまで、死亡届のあった日から7日ほどかかります（本籍地でしか取ることができません。郵便請求は可能です）。

## 公立刈田総合病院・院内保育所「どんぐり保育所」が落成

公立刈田総合病院の院内保育所「どんぐり保育所」が完成し、3月21日、落成式が行われました。この日は、白石市外二町組合管理者の風間市長や高林俊文院長、組合議会の小川正人議長、平間知一副議長など約20人が式典に出席。テープカットで保育所の完成を祝いました。風間市長は、「院内保育所は、職員の確保と定着、出産後の早期復職を促すことを目的に、市総合福祉センターの一部を借りて平成20年4月に開設しましたが、宮城県地域医療再生基金を活用し、定員20人の保育所を病院敷地内に設置することができました。女性医師や看護師などの離職防止や再就職の支援に寄与し、さらなる地域医療の向上につながるものと期待しています」とあいさつしました。

院内保育所は鉄骨平屋で面積約114㎡。事業費は1億490万円。2歳児の子どもを預けている看護師の佐藤佐智子さんは、「職場と保育所が近いという安心感が、子どもにも働くお母さんにも一番。看護師の確保にもつながるといいますね」と笑顔で話してくれました。



1\_保育所の完成を祝いテープカットを行う左から小川組合議会議長、風間管理者、園児代表、平間組合議会議副議長、高林院長  
2\_「便利になってうれしいね」と完成を喜ぶ佐藤さん親子



## 碧水園講座生発表会



1\_子ども能楽教室（高砂コース）大庭 由衣さんが仕舞を披露  
2\_子ども能楽教室（鶴亀コース）小野 杏樹さんが仕舞を披露  
3・4\_子ども日本舞踊講座受講生が舞踊を披露

伝統芸能に親しんでもらおうと、3月17日、碧水園講座生発表会が碧水園で開催されました。この日は、碧水園の主催講座「琴」「尺八」「子ども日本舞踊」「子ども能楽教室」や、市民講座の「高砂を謡う会」の講座生が1年間の練習の成果を披露。次から次へと繰り広げられる伝統芸能の素晴らしさに、会場からは惜しめない拍手が送られました。

## キューブ新体操教室発表会

新体操の魅力を知ってもらおうと、3月16日、キューブ新体操教室発表会がホワイトキューブで開催されました。この日は、教室に通う男女約90人が集団演技などを披露。発表会のラストは被災地の復興を応援する復興支援ソング「花は咲く」の曲に合わせて全員で創作演技が披露され、会場から大きな拍手が送られていました。



▲華麗な創作演技で会場を沸かせたキューブ新体操教室の生徒たち